

「みらい」 MR14-06 Leg3 水温・塩分・深度計 (CTD)

最終更新日: 2017-06-22

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: MR14-06 Leg3

水温・塩分・深度計 (CTD): Processed (DMO)-QCed

データポリシー: JAMSTEC

観測データ項目: 圧力, 水温, 塩分, 溶存酸素

サイエンスキーワード:

海洋 > 海洋化学 > 酸素

海洋 > 海水温 > 水温

海洋 > 塩分/密度 > 塩分

クルーズレポート

http://www.godac.jamstec.go.jp/catalog/data/doc_catalog/media/MR14-06_leg3_all.pdf

① データのご利用にあたって

データ責任者

情報管理部

データの利用制限

データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。

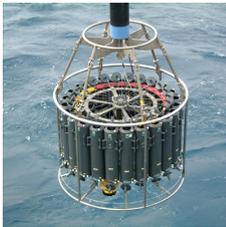
引用方法

データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

観測機器

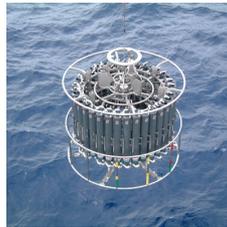
機器名:

大型CTD採水システム(30L * 24本)



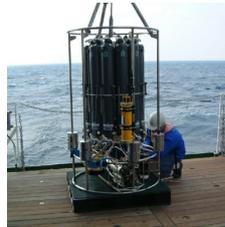
機器名:

大型CTD採水システム(12L * 36本)



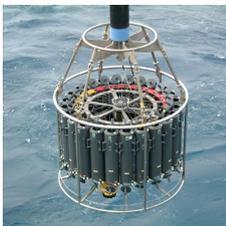
機器名:

小型CTD採水システム(12L * 12本)



機器名:

CTD (conductivity temperature depth measurements)



概要

電気伝導度水温水深計 (Conductivity-Temperature-Depth profiler: 以後CTDと略する。) は、圧力と共に水温、電気伝導度を鉛直的に連続測定するものである。「みらい」では、多筒採水器のフレームに取り付けて海中に吊り下げられ、リアルタイムにデータ取得を行う。ワイヤーケーブルを通じて観測データの信号は船上に送られ、水中部が必要とする電力は船上から供給される。

本航海のCTD観測で使用したセンサーの詳細は「計測センサー」に示すとおりである。ただし、データ取得に際しては、Sea-Bird社製のソフト SEASAVE (ver 7.23.2) を用い、取得データの処理には同じくSea-Bird社製のソフト SEASOFT (ver 7.23.2) を用いた。なお、取得データについては1db 毎のpressure平均値を示した。

計測センサー

・圧力

型式,メーカー: SBE9plus, Sea-Bird Electronics,Inc.

シリアルNo.: 94766

計測範囲: up ~ 6800m

精度: 0.015%F.S.

分解能: 0.001%F.S.

・水温

型式,メーカー: SBE3, Sea-Bird Electronics,Inc.

シリアルNo.: 031359

計測範囲: -5.0 ~ +35degC

精度: 0.001degC

分解能: 0.0002degC

・塩分

型式,メーカー: SBE4, Sea-Bird Electronics,Inc.

シリアルNo.: 041203

計測範囲: 0.0 ~ 7S/m

精度: 0.0003S/m

分解能: 0.00004S/m

・溶存酸素

型式,メーカー: SBE43, Sea-Bird Electronics,Inc.

シリアルNo.: 432471

計測範囲：120% of surface saturation
精度：2% of saturation

各キャストの使用センサーは以下の通り。

Cast name	Serial number of sensor			
	Pressure	Temperature	Salinity	Dissolved Oxygen
C11M01	94766	031359	041203	432471
C12M01	94766	031359	041203	432471
C13M01	94766	031359	041203	432471
C14M01	94766	031359	041203	432471
C15M01	94766	031359	041203	432471
C16M01	94766	031359	041203	432471
C17M01	94766	031359	041203	432471
C18M01	94766	031359	041203	432471
J04M01	94766	031359	041203	432471

Calibration Information

Calibration Informationは以下の通り。

[Calibration Information](#)

データ処理

(1) SEASOFTによるデータ処理手順についてコマンド名と機能を下表にまとめた。

「*」はSEASOFTのオリジナル処理ではありません。

コマンド名	機能
datcnv	バイナリーデータをアスキーデータに変換
alignctd	水温、電気伝導度、溶存酸素各センサー間の計測時間差補正
wildedit	データのスパイクの検出、除去
celltm	電気伝導度セルの熱膨張による影響の除去
filter	pressureとconductivityに関するデジタルノイズの最小化
wfilter	蛍光光度データのノイズ除去
sectionu*	処理データの抽出
loopedit	アップキャスト及びダウンキャスト中の逆方向挙動時データ除去
Derive	D.O.値の算出（D.O.センサー取付時のみ）
binavg	データの平均
bottomcut*	binavgで外挿されて作成されたbottomデータの削除
derive	塩分、密度等の海洋データの算出
split	ダウンキャストデータの抽出

(2) 品質管理

QCed dataはRaw dataに対し、NODC (National Oceanographic Data Center) のデータ評価手法に基づいて品質管理しています。

- 1) 隣り合う深度データの勾配チェックを実施
- 2) 密度逆転のチェックを実施
- 3) 海域・深度ごとに設定された閾値によるチェックを実施

詳細なデータ評価手法についてはNODCのサイトをご覧ください。

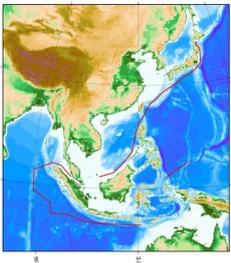
[QUALITY CONTROL AND PROCESSING OF HISTORICAL OCEANOGRAPHIC TEMPERATURE, SALINITY, AND OXYGEN DATA](#)

なお、さらにビジュアルチェックにより異常値を識別し、ビジュアルQC後のデータを公開しています。

注意事項

(1) 本航海では、公開している水温、塩分、溶存酸素の他に蛍光光度についてのデータがあります。必要な場合は上記「お問い合わせ」よりご連絡ください。

関連情報



MR14-06 Leg3
船舶名: みらい
期間: 2015-01-22 - 2015-02-25
主席/首席: 植木 巖 (海洋研究開発機構)
課題名: ▶ オントンジヤウ海台の構造と形成過程の解明

[拡大図](#)

更新履歴

2017-06-22	観測データを登録しました。
2017-03-31	観測データを登録しました。

JAMSTEC サイトポリシー 個人情報保護について オフラインデータとサンプルの利用申請 データポリシー 更新情報 サイト更新履歴 フィードバック	一覧 公表成果一覧 公開情報件数 データを探す 地図検索 データツリー 詳細検索	船舶の紹介 なつしま かいよう よこすか みらい かいいい ちきゅう かいいい 新青丸 白風丸	潜水船の紹介 かいこう しんかい2000 しんかい6500 ディープ・トウ ハイバードルフィン うらしま よこすかディープ・トウ 6Kカメラディープ・トウ 6Kソーナーディープ・トウ KM-ROV	航海情報へ 航海番号: <input type="text"/> <input type="button" value="Go"/>	潜航情報へ 潜航番号: <input type="text"/> <input type="button" value="Go"/>
--	---	---	---	--	--

シェル型パワーグラブ
爪型パワーグラブ
海底設置型掘削装置

Copyright 2011 Japan Agency for Marine-Earth Science and
Technology



JAMSTEC

国立研究開発法人
海洋研究開発機構

JAPAN AGENCY FOR MARINE-EARTH SCIENCE AND TECHNOLOGY

「みらい」 MR14-06 Leg3 水温・塩分・深度計 (CTD)

最終更新日: 2017-06-22

ReadMe 観測データ **データフォーマット**

航海番号: [MR14-06 Leg3](#)
 水温・塩分・深度計 (CTD): Processed (DMO)-QCed
 データポリシー: [JAMSTEC](#)

CTD DMO

Corrected data フォーマット

このデータはCCHDO (CLIVAR and Carbon Hydrographic Data Office) のExchange Formatに準拠しています。Exchange FormatについてはCCHDOのサイトをご覧ください。

[CCHDO | CLIVAR & Carbon Hydrographic Data Office](#)

以下データはExchange Formatではありませんのでフォーマットは各航海のページをご覧ください。

MR02-K05 Leg1
 MR04-05

QCed data フォーマット

ファイルは、ヘッダ1行とデータ部の1キャスト分が収録されている。
 データ行についてはヘッダに記載されている。

Header part

No.	カラム	項目	表示形式	備考
1	1	ヘッダID	a1	固定値 '#'
2	3 - 6	データID	a4	CTD
3	8 - 22	クルーズID	a15	MRYY-(K)XX(_legx)
4	24 - 31	キャスト名	a8	
5	33 - 40	日付	i8	YYYYMMDD (UTC)
6	42 - 45	時刻	i4	hhmm (UTC)
7	47 - 55	緯度	i2,a1,f5.2,a1	dd-mm.mmN(S)
8	57 - 66	経度	i3,a1,f5.2,a1	ddd-mm.mmE(W)
9	68 - 71	データ行数	i4	
10	72 - 73	改行コード	-	CR+LF

Data part

No.	カラム	項目名	単位	表示形式	備考
1	1 - 11	圧力	dbar	f11.3	
2	12 - 22	水温	deg-C	f11.4	ITS-90
3	23 - 33	塩分	PSU	f11.4	PSS-78
4	34 - 44	溶存酸素	umol/kg	f11.3	
5	45 - 55	フラグ	-	i11	1 - 7: 空白 8: 圧力フラグ 9: 水温フラグ 10: 塩分フラグ 11: 溶存酸素フラグ * reference: 品質管理フラグについてはこちらをご覧ください。
6	56 - 57	改行コード	-	-	CR+LF

各項目は11バイトで表示される。
 欠測値は'-5'、エラー値は'-9'と表示される。

品質管理フラグ

1. Depth Flags

- 0 - accepted value
- 1 - error in recorded depth (same or less than previous depth)
- 2 - density inversion

2. Observed Level Flags

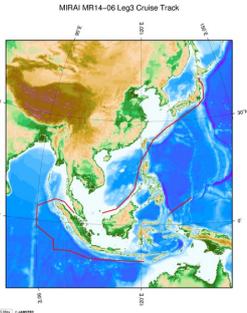
- N - missing value
- 0 - accepted value
- 1 - range outlier (outside of broad range check)
- 2 - failed inversion check
- 3 - failed gradient check
- 4 - zero anomaly
- 5 - failed combined gradient and inversion checks
- 6 - failed range and inversion checks
- 7 - failed range and gradient checks
- 8 - failed range and zero anomaly checks
- 9 - failed range and combined gradient and inversion checks
- A - failed visual check

QCed dataはRaw dataに対し、NODC (National Oceanographic Data Center) のデータ評価手法に基づいて品質管理し、ビジュアルQC後のデータを公開しています。データ評価手法についてはNODCのサイトをご覧ください。

[QUALITY CONTROL AND PROCESSING OF HISTORICAL OCEANOGRAPHIC TEMPERATURE, SALINITY, AND OXYGEN DATA](#)

サンプルプログラム

[ex_read2.f](#)



拡大図

MR14-06 Leg3

船舶名: みらい
 期間: 2015-01-22 - 2015-02-25
 主席/首席: 植木 巖 (海洋研究開発機構)
 課題名: ▶ オントンジョウ海台の構造と形成過程の解明

更新履歴

2017-06-22	観測データを登録しました。
2017-03-31	観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー
 個人情報保護について
 オフラインデータとサンプルの利用申請
 データポリシー

更新情報
 サイト更新履歴
 フィード一覧

一覧
 公表成果一覧
 公開情報件数
 データを探す
 地図検索
 データツリー
 詳細検索

船舶の紹介
 なつしま
 かいよう
 よこすか
 みらい
 かいれい
 ちきゅう
 かいめい
 新青丸
 白鳳丸

潜水船の紹介
 かいこう
 しんかい2000
 しんかい6500
 ディープ・トウ
 ハイバードルフィン
 うらしま
 よこすかディープ・トウ
 6Kカメラディープ・トウ
 6Kソナーディープ・トウ
 KM-ROV
 シェル型パワーグラブ
 爪型パワーグラブ
 海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

「みらい」 MR14-06 Leg3 水温・塩分・深度計 (CTD)

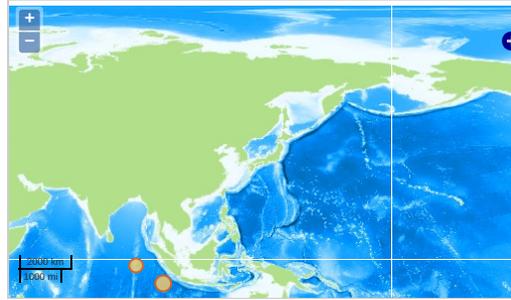
最終更新日: 2017-06-22

ReadMe 観測データ データフォーマット

航海番号: MR14-06 Leg3
 水温・塩分・深度計 (CTD): Processed (DMO)-QCed
 データポリシー: JAMSTEC
 観測データ項目: 圧力, 水温, 塩分, 溶存酸素
 サイエンスキーワード:
 海洋 > 海洋化学 > 酸素
 海洋 > 海水温 > 水温
 海洋 > 塩分/密度 > 塩分

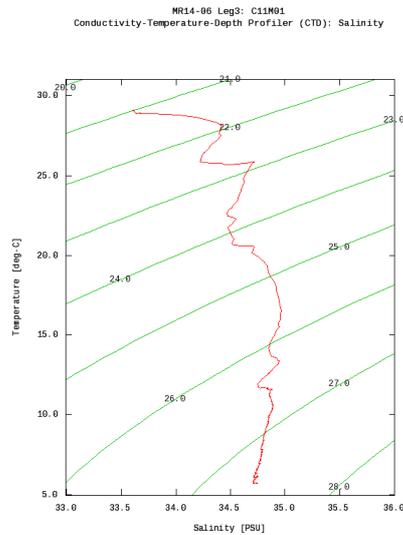
観測位置

1. 地図上のアイコン (観測点) をクリックすると、その観測点に含まれる観測をバブルに表示します。
2. 観測名をクリックすると観測に関するグラフが表示されます。



グラフ

C11M01



Only values evaluated as "good": all flags are 0" are plotted in profiles.
 Please see Format Page for the definition of quality flags.

データリスト

バスケットに追加

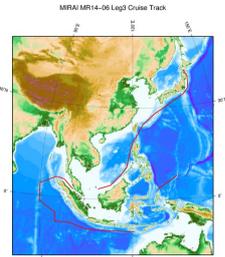
- ファイル名
- C11M01.dat
- C12M01.dat
- C13M01.dat
- C14M01.dat
- C15M01.dat
- C16M01.dat
- C17M01.dat
- C18M01.dat
- J04M01.dat
- ex_read2.f (サンプルプログラム)

● 観測リスト
 データファイルに含まれる観測の一覧を以下に表示します。

観測	日時	緯度[°]	経度[°]
C11M01	2015-01-30 09:09	-8.0058	99.5260
C12M01	2015-02-01 07:31	-8.0888	95.1555

観測	日時	緯度[N]	経度[E]
C13M01	2015-02-01 09:35	-8.0091	95.0916
C14M01	2015-02-03 07:08	-5.0373	95.0173
C15M01	2015-02-03 08:54	-4.9615	95.0296
C16M01	2015-02-07 06:55	-1.6190	89.9485
C17M01	2015-02-08 09:24	0.0071	90.1496
C18M01	2015-02-08 17:16	1.4836	89.9986
J04M01	2015-02-06 06:55	-1.6230	89.9855

関連情報



[拡大図](#)

MR14-06 Leg3

船舶名: みらい
 期間: 2015-01-22 - 2015-02-25
 主席/首席: 植木 敏 (海洋研究開発機構)
 課題名: ▶ オントンジャワ海台の構造と形成過程の解明

更新履歴

2017-06-22 観測データを登録しました。
 2017-03-31 観測データを登録しました。

JAMSTEC

サイトポリシー
 個人情報保護について
 オフラインデータとサンプルの利用申請
 データポリシー
 更新情報
 サイト更新履歴
 フィードバック

一覧
 公表成果一覧
 公開情報件数
 データを探す
 地図検索
 データツリー
 詳細検索

船舶の紹介
 なつしま
 かいよう
 よこすか
 みらい
 かいれい
 ちきゅう
 かいめい
 新青丸
 白鳳丸

潜水船の紹介

かいこう
 しんかい2000
 しんかい6500
 ディープ・トウ
 ハイバードルフィン
 うらしま
 よこすかディープ・トウ
 6Kカメラディープ・トウ
 6Kソーナーディープ・トウ
 KM-ROV
 シェル型パワーグラブ
 爪型パワーグラブ
 海底設置型掘削装置

航海情報へ

航海番号:

潜航情報へ

潜航番号:

